

オーストラリア Hillcrest Christian College の生徒たちと3日間、桜修館で過ごしました！

6月16,17,19日にオーストラリアの Hillcrest Christian College の生徒たちが桜修館を訪れました。オーストラリアの生徒1人に対し、桜修館の4年生1～2名がバディとして付き、授業と一緒に参加したり、スペシャル授業として様々な日本の伝統文化に触れる体験をしました。三日間という短い期間でしたが、バディになった人も、一緒に日本伝統文化を担当した人も、新鮮で充実した時間を過ごすことができましたので、共有します。



三日間のスケジュール

一日目は、朝学活前にオーストラリアの生徒たち18名が桜修館に到着し、桜修館の生徒であるバディーたちが拍手で迎えました。数分間の交流後、バディーをそれぞれの教室に連れて行き、オーストラリアの生徒たちの Oshukan Life の幕が開きました。その後、オーストラリアの生徒たちは、桜修館の生徒と共に授業を受け、校内ツアーをするなど、まずは桜修館を知ってもらいました。放課後には茶道部による茶道体験があり、素晴らしい日々のオープニングに相応しい、最高の一日を送りました。

二日目は、オーストラリアの生徒たちが全員集まり、Welcome Ceremony を柔剣道場で行いました。(写真上左) 有志団体フェアリーズのユニークな挨拶から始まり、オーストラリアの生徒たちの自己紹介や、じゃんけん列車、爆弾ゲームなどの分かりやすい遊びを通して互いに距離を縮めました。放課後には、バディーと共に戸越銀座商店街でそば打ち体験と観光を楽しみました。(写真上右)

三日目は、体育の授業でバレーボールやソフトボール、ミニテニスなどの球技を一緒に行いました。また、その後のお琴体験はオーストラリアの生徒たちにとって、日本の伝統的な楽器や音楽について学ぶ貴重な機会になったようです。(写真下左)そして昼休みの時間には Farewell Party が開かれ、三日間の様子をスライドショーで振り返りながら一緒に昼食を食べました。(写真下右)三日間という時間を共に過ごしたバディーとのお別れを惜しみつつ、今まで以上に会話が弾みました。会の最後には桜修館生代表によるスピーチやオーストラリアの生徒たちによる最後の言葉があり、生徒や先生方はおのおので用意したプレゼントを交換し合いました。

感想等



たくさんの親切なオーストラリアの友達ができ最高でした!!!/外国の人と触れ合えるのが新鮮でとても楽しかった。/とてもいい人たちだった。/言葉を通しての意思の疎通は思っているよりずっと難しかった。自分の思考を英語の形で投映できるようになりたいと思った。/今後の英語を勉強するモチベになりました!/自分の英語が伝わるか不安だったけれど、意外と会話が自信ができました。/私は去年オーストラリアに行ったので、今度は自分の学校で恩返しの意味も込めてまたバディをやることができ本当に嬉しかった。先生もオーストラリアの生徒たちを楽しませようと頑張っていたし、リアルな英語と触れ合えて日本の生徒も皆が積極的に話しかけていてお互いに良い機会になったと思う。/最初は英語で上手く会話できるか仲良くなれるか不安だったけれど、いざ話してみると思っていたよりもすぐに馴染むことが出来て安心した。こんなに一日の中で長く英語で会話する機会はなかなかなかったので貴重な経験になった。/自分の英語力を試すだけでなく、他の国の人と交流する楽しさがよくわかった。/バディと英語でコミュニケーションを取って、すごく充実した時間を過ごせた。また、今後の英語学習のモチベーションにもなった。/新たな友達が出来てよかったし、去年よりも少しだけ英語が自分から話せるようになったのを実感できてよかった。同年代だからこそフランクに話せて、短い間だったがとてもいい時間を過ごせた。

Thank you so
much !!!

